

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		子供サポート教室プリズム		公表日 2025年3月10日		
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境 制・ 運 営・ 備	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	3		・段ボールでパーテーションやクールダウンルームを作った。物を無くすことが多いため名前を書いてかごを準備した学習教材のアドバイスもしている。 ・必要に応じて、工夫できる教材や材料を持ち込み、提供している。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	3		・今後、必要に応じて職員数の修正を検討する	
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。		3	・忙しくて報告書を渡すだけになる時がある。	・今後、振り返りの時間を設けていきたい。 ・定期的な見直しについて今後取り組んでいきたい。
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		2	・今回初めて自己評価だった為、今後の業務改善につなげていきたい。	・今後、評価表を用いた検討を行ってきたい。
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3		・訪問支援員同士で情報共有している。 ・記録のフォーマットなどを修正しながら業務の効率化を図るなど取り組んでいる。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		3	・第三者による外部評価は行っていない。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3		・HUG等のツールを用いた研修や外部研修を受ける機会がある。	
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	3		・面談や担当者会議、電話等を用いてヒアリングを行い、その結果に基づき支援計画の作成を行っている。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3		・担当職員へのヒアリングや関わっている職員へ確認を行いながら作成を行っている。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	3		・担当者より意向を確認してもらい、必要に応じて担当者会議等を検討している	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3		・HUGや紙ベースの支援計画を共有している。	
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3		・保護者より提供されたフォーマルなアクセントを用いて確認している	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	3		現在、ガイドラインを踏まえた内容を設定しているが、今後より具体的な支援について設定を行ってきたい。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3		・記録の用紙等で支援計画の内容を視覚化し、計画に沿った提供ができる環境で支援が行われている	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	1	2	・非常勤職員がおり、開始時間が違う ・情報の共有は行われているが必ずしも開始前に行われていない	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。		3	・情報の共有は行われているが必ずしも終了後とは限らない。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	3		・担任の先生の考えややり方に合わせて支援を行っている	
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	3		・支援内容や様子等は記録に残し、内容について共有している		

関係機関や保護者との連携	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3		・必要時、または少なくとも半年に1度見直しの機会を設けている	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3		・参画している	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3		・必要に応じて連携している	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2	1	・移行が行われていない	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	3		・研修に参加している	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	1	2	・職種によって参加していない	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	3		・記録や面談、電話相談などを用いて情報共有を行っている。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3		・学校に対しペアレントとトレーニングや相談窓口等についての情報共有を行っている。	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3		・面談時に行っている	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	3		・事前に打ち合わせの機会を作り説明をしている。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3		・面談時に行っている	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	3		・同意を得ている	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3		・行っている	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。		3	・行っていない	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3		・行っている	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	2	1	・今後検討が必要	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3		・行っている	
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2		・意思疎通が困難なケースが現在ない	
訪問先施設への	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	3		・応じる体制はあり、担当者会議などの支援を行っている	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2	1	・カンファレンスは行っていない。 ・情報共有/提供を行っている。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	3		・支援記録を用いて行っている	

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3		・行っている	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	3		・行っている	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3		・実施している	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3		・行われている	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3		・行われている	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3		・行われている	
	46	虐待防止委員会及び身体拘束適正化検討委員会を定期的に開催し、その結果について従業者に周知徹底しているか。	3		・行われている	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3		・行われている	